

年報の青空

長柄中学校通信第7号
令和6年10月15日

兵庫県総合文化祭出演・三田市新人戦・丹有新人戦・三田市駅伝

10月4日（金）に、2年生と3年生全員が、兵庫県中学校総合文化祭に出演いたしました。保護者の皆様には、朝早くお弁当を作っていただくなど、ご協力いただきましたこと、誠にありがとうございました。参加した生徒たちは、自分たちの発表による充実感や達成感だけではなく、和太鼓・箏・合唱部の合唱など、同世代の様々な発表を観て、聴いて、良い刺激を受けて帰ってきました。この刺激を1年生にも広め、文化祭の取り組みつなげていきます。



また、部活動の新チームで臨んだ新人戦が終わりました。取り組んできた成果が出た部活も、惜敗した部活もありましたが、生徒たちは等しく精一杯頑張った爽やかな大会でありました。また、三田市総体である駅伝も終了いたしました。部活動を引退した3年生が加わり、夏から練習に取り組んできた駅伝チームでした。次は10月23日（水）に丹有駅伝が控えています。しっかり襷をつなぎ、悔いのないレースをしてほしいと思います。

夢の力

駅伝といえば、カレーハウス CoCo 壱番屋の創業者、宗次徳二さんが創刊された「プチ紳士からの手紙」という月刊の小冊子にこんな話が載っていました。当時、兵庫県の中学校の教頭先生が書かれた手紙だそうです。（内容を要約しています。）

中学校に入学した男の子。箱根駅伝を走った父親の影響もあり、「将来は自分も箱根を走るんだ。」と意気揚々と陸上部に入学したのはいいものの、蓋を開けると男子部員は自分一人だけ。それでも女子に混ざって黙々と走り続けていた彼に、監督が与えた役割は「女子の引っ張り（ペースメーカー）」でした。女子部員の中に、よい素質を持ちながらも自分のペースが作れず、苦勞している小柄な選手がいました。この選手の力が伸び、安定して本来の力を発揮できるようになることが、チームのレベルアップにつながると考えた監督が、彼に白羽の矢を立てたのです。野球でいえばバッティングピッチャーです。「こんなことをするために陸上部に入ったのではない。」と思ったとしても不思議ではありませんが、彼は「ハイ」と返事をして、夏休みから女子のペースメーカーとして走り続けます。「自分自身もペースを保ちながら走る良い練習になる。自分自身の力をつけることになる。」と信じて、暑い日も雨の日も、黙々と走り続けました。彼は後ろから女子にみられていると思いフォームを意識するようになりました。すると彼の自己ベストも次第に上がっていったそうです。また彼のおかげで、女子の選手たちも、ペースを崩さず走れるようになり、どんどんスピードがついていったそうです。

駅伝大会の前に、監督は野球部から助っ人を6人借りて急遽駅伝チームを編成して大会に出場させることにしました。念願の駅伝大会に出場した彼は、一区の10kmを任せられ、終始先頭集団に食らいつき、強豪の選手に引けを取らない力走で、自己ベスト記録の区間4位で襷を繋いだそうです。

女子のチームは、一区でトップに立ったものの、二区でライバル校の選手に抜かされ、40秒のタイム差をつけられました。それでも3区以降の選手が40秒の差をじわじわと追い詰め、最終走者の折り返し地点で、先頭の選手をとらえます。どんどん追いついてくる2位の選手に焦ったライバル校の選手はペースを乱し、まさかの逆転優勝で全国大会の出場が決定しました。

彼は女子の優勝を見届けた後、一緒に走った野球部のみんなに礼を言い、その後、女子の使っていたテントをたたみ、荷物を1人で先生の車に運んでいました。彼がいなかったことに気づいた女子選手たちが彼を探し、照れて遠慮する彼を真ん中に入れて写真を撮ったそうです。

彼は自分の置かれた立場や環境に嘆かず腐らず、必ず自分の力になると信じて、今できることを精一杯頑張りました。そして見事自分の力を伸ばすだけではなく、仲間からの感謝や、強い信頼をも得ることができました。では、なぜ彼がこんなにひたむきに頑張れたのか…。それは、「父親と同じように、自分も箱根駅伝を走る」という、揺るがない夢が

あったからではないでしょうか。この彼のように「中学校の保健体育の先生になりたい。」と願った私は、今、夢を超えて校長先生になり、神妙な顔でこの通信を書いています。

さて、今年度の全国学力・学習状況調査の結果が返ってきました。その中の生徒質問『将来の夢や目標を持っている』という質問に、『当てはまる・どちらかといえば、当てはまる』と回答した本校の3年生は、66.6%でした。でも、進路を見据える今、もしかしたら「夢がある」と答える子が増えているかもしれません。

皆さんには夢がありますか。夢は大きくなくてもいいのです。「なりたい。」「やりたい。」が本物であれば、夢は自分を動かすエネルギーになります。大きく心が揺れ動く思春期を生きる君たちだからこそ、揺るがない夢を持ってほしいです。近い将来や遠い将来の【なりたい自分】に向けて、毎日を過ごしてください。



11月の予定 (毎週木曜日：定時退勤日)				給食			部活	教育相談等
日	曜	学校行事 【最終下校16:45】	1	2	3			
1	金	3年実力考査 第2回進路説明会	○	○	○	×		
2	土	三田市中学校英語暗唱大会 (ウッディタウン市民センター)						
3	日	三田市民文化祭「オリジナル紙芝居上演」						
4	月							
5	火	三田市音楽会 (郷の音ホール)	○	○	○	○	SC	
6	水		○	○	○	○		
7	木		○	○	○	×	SSW	
8	金	2年校外学習 (神戸方面)	○	×	○	○		
9	土							
10	日							
11	月	全校朝礼 ハニーマ放送 (1年生)	○	○	○	○	SC	
12	火	専門委員会 教育相談 (~15)	○	○	○	○		
13	水	期末考査前部活動停止 (~21)	○	○	○	×		
14	木		○	○	○	×	SSW	
15	金	安全点検日	○	○	○	×		
16	土	三田市児童生徒作品展 (ウッディタウン市民センター ~18)				×		
17	日					×		
18	月		○	○	○	×		
19	火		○	○	○	×	SC	
20	水	期末考査	×	×	×	×		
21	木	期末考査	×	×	×	×	SSW	
22	金	期末考査	○	○	○	○		
23	土	勤労感謝の日						
24	日							
25	月		○	○	○	×		
26	火		○	○	○	○	SC	
27	水	オンライン英語授業	○	○	○	○		
28	木		○	○	○	×	SSW	
29	金	1年ときめき仕事体験	○	○	○	○		
30	土	PTA 同推部三校合同交流会 (14時~ ふれあいと創造の里)						



【12月の主な予定】

3(火)専門委員会 5(木)生徒会選挙 9(月)全校朝礼 16(月)個人懇談 (~20) 23(月)給食最終日、大掃除

24(火)終業式 生徒会新旧引継ぎ式

※12/28(土)~1/5(日)一斉休校